

第 153 回秋期講演大会会場周辺のご案内

2013 年日本金属学会秋期講演大会実行委員長 門前亮一

日本金属学会の秋期講演大会は、9 月 17 日(火)～9 月 19 日(木)の 3 日間にわたり、日本鉄鋼協会と合同で金沢大学角間キャンパスにて開催されます。金沢大学における開催は、1971 年(昭和 46 年)の第 69 回秋期講演大会以来、実に 42 年ぶりとなります。

金沢大学は、従来の学部学科から改組し 2008 年 4 月よりスタートした 3 学域 16 学類と大学院 7 研究科からなり、学生数が約 1 万人、職員数約 2 千 6 百人の総合大学です。講演会場となる角間キャンパスは、金沢駅からバスで約 35 分、市街地を見下ろす丘の上にあります、日本でも有数の広さを誇っています。広大なキャンパスには、人間社会学域、理工学域の 2 学域があり、教育学研究科、人間社会環境研究科、自然科学研究科、法務研究科(法科大学院)の 4 大学院が置かれています。それらの施設として、日本金属学会の講演会場となる自然科学研究科棟、日本鉄鋼協会の講演会場となる人文社会棟、総合教育棟などがあり、教育・研究を行うために適した環境下にあります。

さて、金沢といえば兼六園が有名ですが、石川門を挟んで対にある金沢城も忘れないでいただきたいものです。1989 年に文学部・法学部・経済学部が現在の角間町に移転する以前は、金沢大学はこの城内に本部が置かれていました。今は菱櫓・五十軒長屋・檜爪門続櫓が復元されて、金沢城公園になっています。江戸時代、百万石の城下町として栄えた金沢の見どころは、この金沢城を取り巻いて点在しており、近江町市場・長町武家屋敷跡・ひがし茶屋街などいずれも徒歩や周遊バスで手軽に巡ることができます。



金沢城 石川門

加賀友禅や九谷焼、金箔工芸や漆塗などの工芸、美術品の産地としても名高く、古くからの名品を鑑賞する場としては県立美術館をはじめとして多くの美術館博物館が

あります。でも若者に近年人気があるのは、金沢 21 世紀美術館かもしれません。こちらは現代アートの美術館で「まるびい」の愛称で親しまれています。



金沢 21 世紀美術館

歩き疲れたら茶屋やカフェで休んでみてはいかがでしょうか。藩政時代から続く老舗の和菓子と抹茶にするか近年話題のパティシエの作ったケーキとコーヒーにするか悩むこと間違いなしです。江戸時代に藩主が文化に力を注いだ結果、茶道が盛んで茶菓子が発達し、また洋菓子にも出費を惜しまないので水準の高い店が多く甘党の観光客にも人気があります。

もちろん辛党には日本海の海の幸を肴に地酒で一杯という楽しみは外せません。老舗の料亭から回転ずしまで、近年ご当地メニューとして名が上がってきた金沢カレーや金沢おでんなど多彩な飲食店がひしめいているのも金沢という町の特徴です。洋食店も、能登牛を食べさせるステーキハウスをはじめとして、本格インド料理、イタリア料理、スペイン料理などお好み次第に楽しめます。

宿泊は市内のホテルという方が多いでしょうが、昔ながらの旅館も良いものです。市内の旅館の中には料亭旅館が多く、金沢市の中心から少し離れると湯涌温泉や深谷温泉があります。石川県は加賀温泉郷や和倉温泉に代表される温泉地帯に位置しており、金沢市内には小さいながらも天然温泉の銭湯やスーパー銭湯または源泉を持つホテルが点在しています。歩き疲れたら温泉めぐりというマニアの方もいるそうです。ぜひ、たくさんの方に金沢に来ていただいて、お気に入りの金沢を見つけてもらえることを願っています。

金沢で皆様のご参加を心よりお待ちしております。